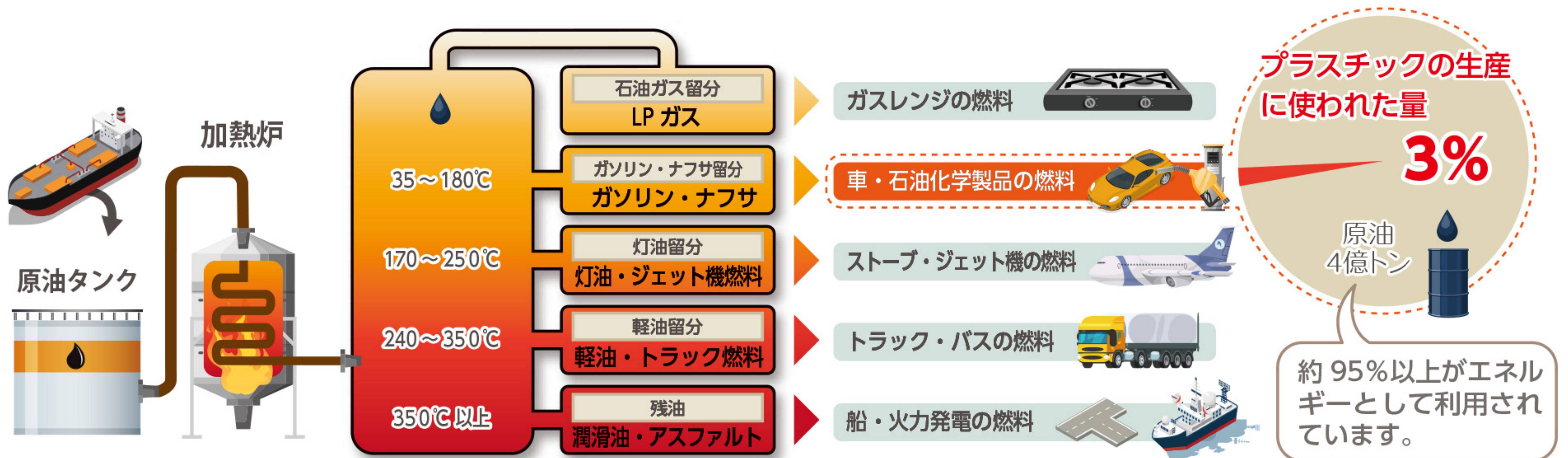


STEP 4

原油全体 のわずか **3%** がプラスチックになっている

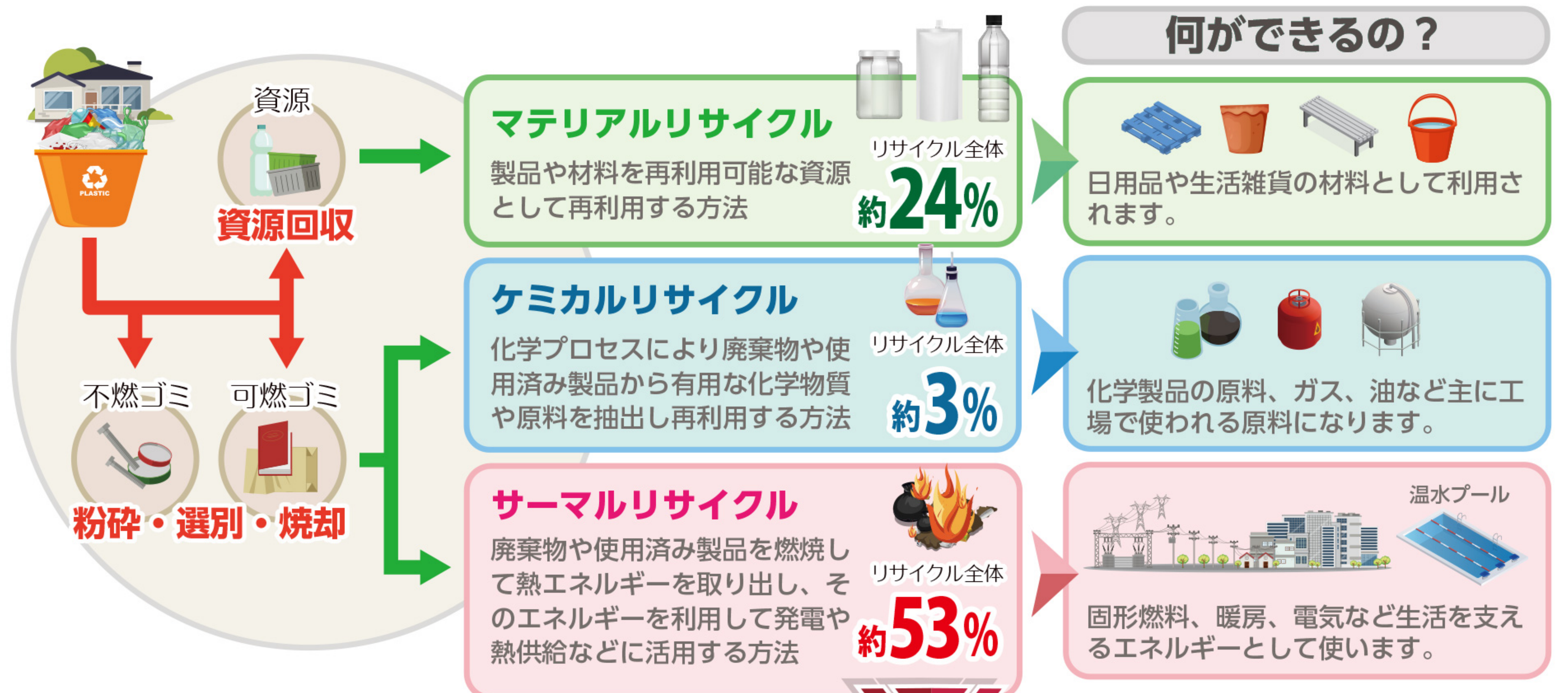
原油は主に自動車や発電所などでエネルギー源として使われる一方、プラスチック製造には全体の約3%しか利用されていません。



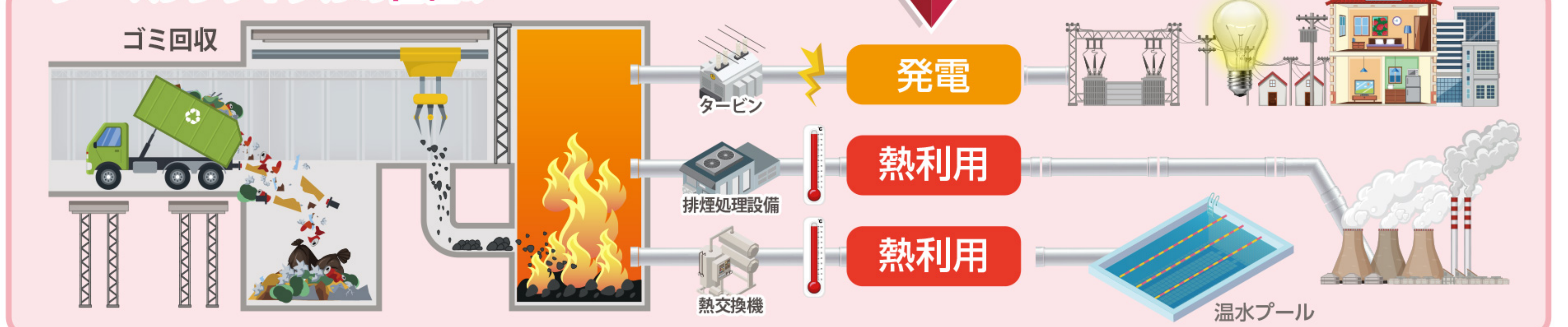
STEP 5

廃プラスチックは **約85%** がリサイクルで有効利用されている

リサイクルは①資源の再利用 ②廃棄物の削減 ③エネルギーの節約 ④温室効果ガスの削減 ⑤環境型経済の促進などを通じて、環境負荷を減らし資源を有効利用する取り組みです。これにより、環境保護や持続可能な資源利用に寄与し、地球の未来を支える重要な役割を果たしています。



サーマルリサイクルの仕組み



廃プラスチックは紙ゴミの約3倍の発熱量があります。高い発熱量をもつプラスチックを含むゴミは貴重なエネルギー源として、ますます有効活用が望まれます。

プラスチックの適切な利用により環境負担を軽減し活用されています。